



日本橋分会NEWS

12.19(金)開催 職場懇話会報告

VOL.7
19.JAN.2026

丸井店長・越智営業統括部長・日高営業計画部長・山本個客サービス営業部長・菊池総務部長・金井第1営業部販売担当長出席のもと、25年度計第2四半期の業績結果について説明を受けるとともに下記の内容について意見交換をおこないました。

【会社より】1. 2025年度第2四半期の業績について



<25年度 売上前年比>

	2Q	上期
国内顧客	105.0%	104.0%
海外顧客	78.0%	68.0%

	2Q	上期
ギフト	97.0%	96.0%
除くギフト	106.0%	105.0%

	2Q	上期
識別顧客	111.0%	107.0%
非識別顧客	90.0%	97.0%



<25年度第2四半期・上期の状況>

	2Q(7月-9月)		上期(4月-9月)	
	予算比	前年比	予算比	前年比
売上高	99.8%	103.5%	98.6%	101.4%
差益額	98.6%	102.9%	97.0%	100.6%
営業総利益	99.1%	103.0%	97.4%	100.6%
販売管理費	97.6%	102.7%	97.8%	102.6%
配賦後営業利益	351.3%	106.7%	87.9%	70.3%

会社:越智営業統括部長

4月～11月累計で予算に未達ですが、グループの中ではNo.1の実績であり、会社の高感度上質戦略に則って集客識別化と利用拡大・生涯顧客化施策の両輪が回っていると感じています。特に今年度新設した個客サービス営業部のストアアテンダントチームによる外商や支店・地域店との連携による新客獲得も大きく寄与しています。



組合:佐々木執行委員

ギフトセンター応援体制について一言!

今歳暮の社員の応援体制については、従業員の働き方に、様々、考慮いただき、非常に改善したと感じました！今後も組合として店経営の皆さまにメンバーの声を伝えていきたいと思っております。ありがとうございました！



【会社より】2. 年末第1営業部のインターバル休息取得※に向けた取組みについて

25年度下期営業条件 繁忙期延刻(12月30日9:30開店(食品のみ))に伴うはたらき方改善に向け、第1営業部から12月30・31日のインターバル休息取得に取り組む旨の提案があり、組合からは店のサポートを含めた体制づくりをお願いしていました。

※インターバル休息(休息时间):原則として終了時刻より11時間以内には就業させない。(社員労働協約 第6章労働条件605条参照)



組合:中村分会長

現場のあるマネージャーからは、「(年末年始のはたらき方について)“仕方がない!”“から、”やるしかない!“に変わっています」と前向きな声を伺っています。期待しています。

会社:金井第1営業部販売担当長

特に12月30日・31日は、責任感が強いメンバーが多く人に仕事がついている状況から、バトンタッチ制でのお買い場運営をマインドチェンジをすすめながら実行していきます。また併せて、応援者対応やオペレーションの改善もすすめます。タスク管理・課題抽出・改善案・具体例などについてミーティングを重ねてきました。

<インターバル取得※に向けた主な対応>

- ◆ “絶対、無理!”や慣習的なことからのマインドチェンジ
- ◆ バトンタッチ制でのお買い場運営・ワークの可視化
- ◆ 応援者対応・オペレーションのさらなるブラッシュアップなど



会社:丸井店長

営業条件等の取組みしかり、メンバーが腹落ちして納得して取り組んでいるかが重要です。会社発信に対するメンバーの受け止めや浸透状況など、職場懇話会での意見交換も含めて、日々、コミュニケーションを取っていききたいと思います。

また売上に関しては、日本橋本店が踏みとどまっていることがグループへの良い影響となり、個客業が間違っていないという方向性を示すことにつながります。かつ、メンバーがイキイキとはたらいて成果を出していることが、グループ全体の道しるべになります。引き続き、よろしくお願いたします。

<問合せ先> 三越伊勢丹支部 日本橋分会
中村・田中(昭)・阿部(専従役員)
恵良(第2営業部 兼任役員)
佐々木(総務部 兼任役員)

<発行人> 阿部美紀
メールアドレス abe.miki@imgu.or.jp